

大規模・中規模開発事業見解書

令和 6 年 11 月 28 日

(宛先) 鎌倉市長



住所 神奈川県横浜市磯子区磯子 2-20-45

事業者 氏名 医療法人光陽会理事長 篠崎仁史

電話 0457-52-1212

住所 東京都新宿区市谷本村町 2-23

 代理人 氏名 株式会社メドックス
 代表取締役 中田利夫

電話 03-5225-1521

 [法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。]

次のとおり提出します。

事業の目的	病院 1 棟及びプレハブ 4 棟の新築	
事業区域	地名地番	鎌倉市材木座一丁目 908 番 1 外 3 筆
	面積	2168.28 m ²
意見書番号	意見の内容	意見に対する見解
R6-131-1	注：下記の Q1 等の表示は、説明会結果報告書に記載された Q&A の番号を参照しています。 Q1・9 工事中の騒音・振動・粉塵関連 説明会でも騒音・振動に対する不安が指摘されていましたが、工事に由来する建物の損傷（振動の影響を含む）については原状回復費用が賠償されることをご確認いただきたい。 Q5 通学路関連 病院側は 8：30 まで作業を待てばよいと考えているようですが、それは登校時に過ぎず、下校時間帯についてはどのように考えているのでしょうか？ Q11・13・15・17 プライバシー対策関連	・Q1・9 について 工事に起因する御近隣の建物・設備の損傷は事業者が責任をもって原状回復いたします。 ・Q5 について 下校時においても作業は行う予定ですので作業時間中は道路に誘導員を配置して学童を含む通行する方々の安全確保に努めます。 ・Q11・13・15・17 について 隣接地にお住まいの方々に対して

	プライバシー対策については質疑がありました。具体的な説明はありませんでした。人の出入りや大きな建物からプライバシーを守るための対策（塀やバルコニーの目隠しの設置を含む）は不可欠であり、どのような対策を計画しているのか具体的に明らかにしていただきたい。 ■ 上記以外の事項（救急搬入口等） 結果報告書には記載されていませんが、説明会当日の質疑では施設配置の開示はできないとされ、配布された資料では文字が細かくて判別できなかった。確認できませんでしたが、救急車到着場所が我が家の建物から5mもないような場所に計画されているように見受けられます。現在、救急搬入口は病院建物の逆川側、近隣の建物からは10m程度（推定）は離れた所にあります。救急病院の役割の重要性には異論をはさむものではありませんが、その活動は昼夜を問いません。近隣住民の生活に大きな影響を及ぼす施設の配置も明らかにしないまま計画を進めようとするかのように見える病院側の姿勢に不信感を抱かざるを得ません。救急搬入口その他の重要施設の配置を明らかにし、周辺住民の同意をとりつけることを求めます。救急搬入口については、従来通り病院建物の逆川側に設置するよう強く要望します。 以上	個々に状況は異なりますが必要に応じて病院の窓に一部目隠しシートを貼ることを予定しております。また外構においても必要に応じて目隠しフェンスを設置いたします。設置場所に関しては個別にご相談いたします。 ・ 上記以外の事項について 救急搬入口については、ご要望を賜りましたので関係行政と協議し安全を考慮の上、御近隣の環境を保全するべく計画を検討いたします。検討した計画の詳細内容に関しまして改めてご相談いたします。尚、救急車進入経路は逆川側寄りから敷地内に進入する予定です。 施設の配置に関しましても警備上支障がない範囲で可能な限り開示いたします。
--	--	---